

2026年1月14日

報道関係各位

伊藤忠テクノソリューションズ株式会社

クラウド ERP 運用を“見える化”する「Figues Owl」を提供 複雑なシステム構成を一元管理、運用効率化とコスト最適化を実現

伊藤忠テクノソリューションズ株式会社(代表取締役社長:新宮 達史、本社:東京都港区、略称:CTC)は、SAP Cloud ERP(基幹業務システム)のシステム利用状況を一元的に観測・把握するクラウドネイティブオブザーバビリティソリューション「Figues Owl」の提供を開始します。本ソリューションは、CTC独自ブランド「Figues^{※1}(フィグ)」の新メニューとしてリリースします。SAP ERP の運用管理機能に高度な観測機能を連携し、障害の早期検知と迅速な対応を可能にします。ERP クラウドの運用管理に課題を抱える企業を中心に展開し、運用の効率化やコスト削減を目指します。

SAP が提供するオンプレミス型の ERP(基幹業務統合)システム(SAP ECC6.0)のサポートが、2027年に終了を迎える中、多くの企業がクラウド型の SAP Cloud ERP への移行を進めています。クラウド環境では、多様なシステム構成やアプリケーションが利用可能な一方で、システム毎に稼働状況を把握する必要があり、運用の負荷軽減や効率化が求められています。

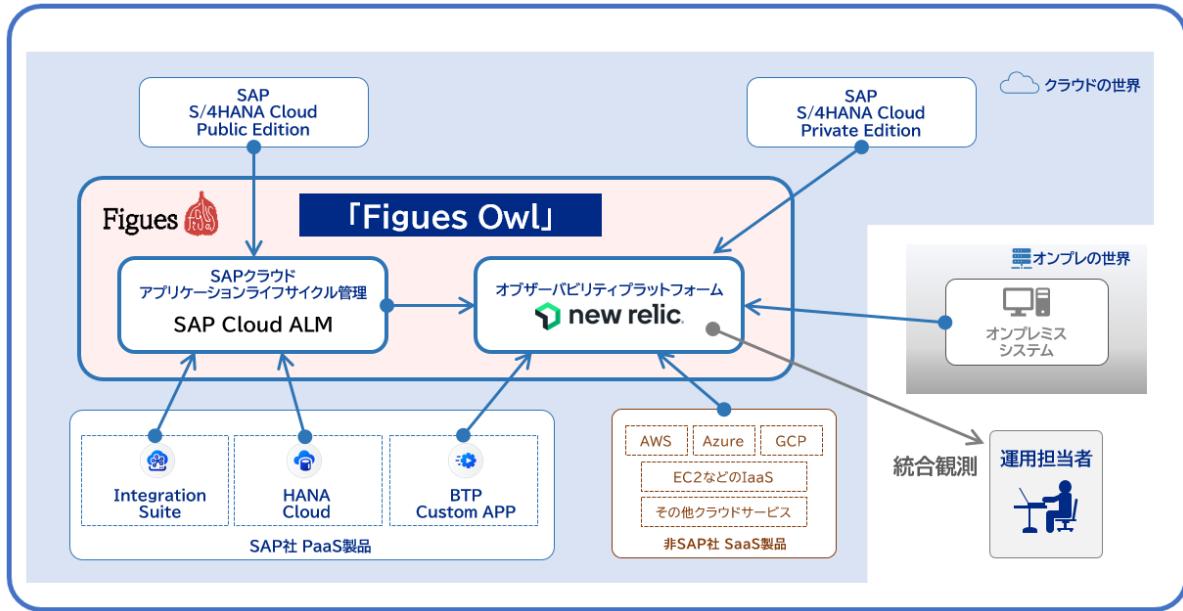
本ソリューションは、「SAP Cloud ALM」と New Relic 社の SaaS 型オブザーバビリティ基盤「New Relic」を連携し、クラウド ERP 環境の包括的な観測・可視化を実現します。SAP Cloud ALM は SAP が提供するアプリ導入から運用までのライフサイクル管理を担い、運用効率化を支援する管理ツールです。一方、New Relic は SAP に接続する多様なアプリやインフラを含むシステム全体を一括でリアルタイムに観測し、CPU やメモリの状態、イベント、ログ、トレース情報を収集・分析する基盤です。

両機能の連携により、運用担当者は稼働状況、トレース、障害対応、リソース最適化を一元的な把握が可能となり、障害発生時の原因特定の迅速化と、復旧時間の短縮を実現します。例えば、マルチクラウドやオンプレを組み合わせた複雑なシステム構成において、どの API から障害の呼び出しが発生しているかを、システム横断で把握することができます。また、メモリの利用状況を時系列で把握できるため、コンテナサービスなどのリソース配分を最適化し、コスト削減につなげることができます。さらに、New Relic は最大 7 年間のログ保管に対応し、監査やコンプライアンス要件にも有効です。ログ保管の仕組みを別途構築する必要はなく、運用や管理を簡素化します。

CTC は、SAP の Certified Solution^{※2} に認定された New Relic を活用し、国内で初めて SAP Cloud ERP(Public Cloud)向けに最適化された観測基盤を構築します。AWS、Azure、GCP 連携や SAP BTP^{※3} 上のカスタムアプリ開発にも対応し、運用課題を包括的に伴走します。提供形態は「お客様環境への導入」や「CTC 環境での運用代行(マネージドサービス)」など柔軟に選択可能です。オンプレミス、SAP BTP、非 SAP クラウドを含む複雑な環境において、運用負荷の軽減、障害対応の迅速化、コスト最適化、監査対応の 4 つの価値を提供することで、クラウド ERP 運用の高度化を支援します。

今後も CTC は、重点領域として掲げるクラウドネイティブ、AI Ops の技術を SAP の領域にも拡張し、さらなる運用効率化とビジネス価値創出を目指します。

■クラウドネイティブオブザーバビリティソリューション「Figues Owl」イメージ図



今回のプレスリリースにあたり、以下のコメントをいただいております。

CTCによるインテグレーションサービスの提供開始を歓迎します。多くの企業がSAPのクラウド移行を推進する一方で、複雑化するシステムの運用負荷が高まっています。この度の協業により、クラウドを含めたSAPシステム全体の一元的なオブザーバビリティがもたらされ、ビジネスの競争力向上に貢献できることを願っています。

New Relic 株式会社
副社長 宮本 義敬

※1 Figuesは、CTCが提供するSAP S/4HANA Cloud Public Editionの導入支援サービスで、標準機能を最大限に活用するFit to Standardを推進しています。また、不足する機能や特殊な業務要件に対しては「SAP Business Technology Platform(SAP BTP)」を活用し、柔軟な拡張や保守・アップグレードを可能とします。

※2 New Relicは、SAP社が定める技術的要件や品質基準を満たした製品またはサービスであるIntegration with RISE with SAP S/4HANA Cloudの認定を受けています。この認定により、SAPとの互換性や信頼性が保証され、企業は安心して導入・運用することができます。

※3 SAP BTP(SAP Business Technology Platform)は、SAPが提供するクラウドベースのプラットフォームで、企業のアプリケーション開発やデータ管理を支援する基盤です。アプリケーションの開発・拡張、データ統合、分析、セキュリティ管理などを一元的に行えるサービスです。

※ SAP、SAPロゴ、記載されているすべてのSAP製品およびサービス名はドイツにあるSAP SEやその他世界各国における登録商標または商標です。

※ 記載されている商品名などの固有名詞は、各社の商標または登録商標です。

※ 掲載されている情報は、発表日現在の情報です。最新の情報と異なる場合がありますのでご了承ください。

以上

<報道機関からのお問い合わせ先>
伊藤忠テクノソリューションズ株式会社
広報部
E-mail: press@ctc-g.co.jp